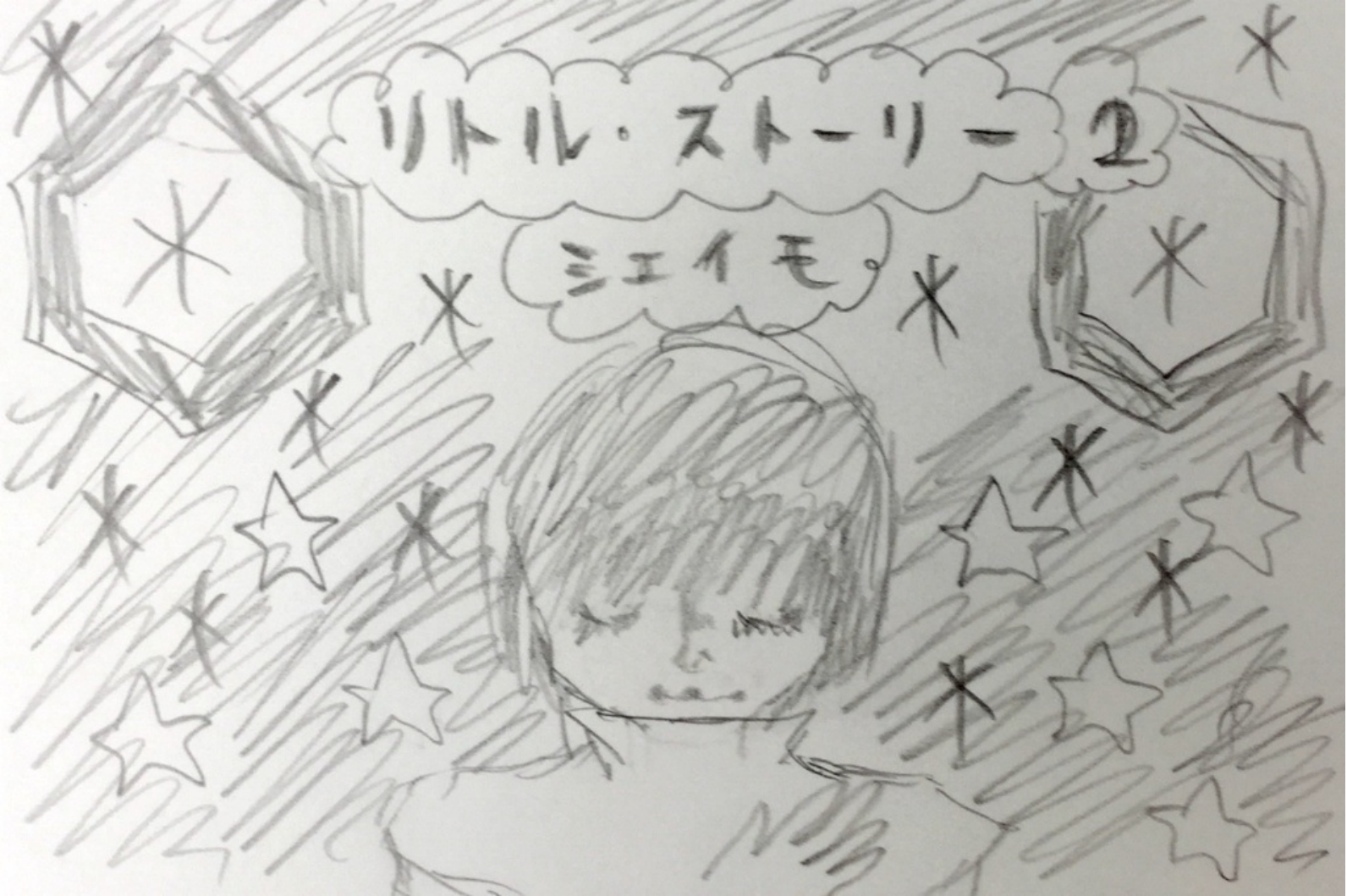
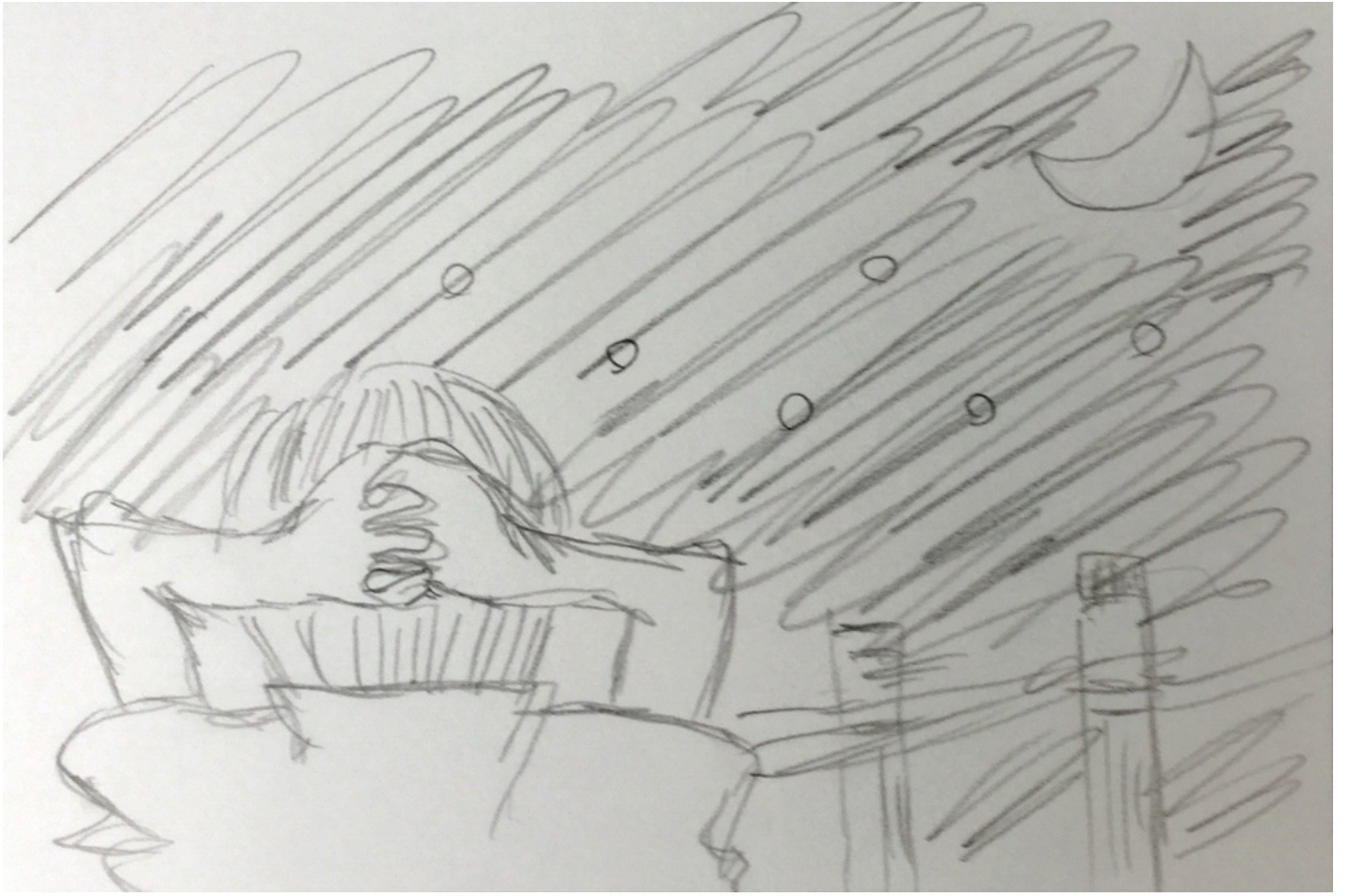


リトル・ストーリー ②

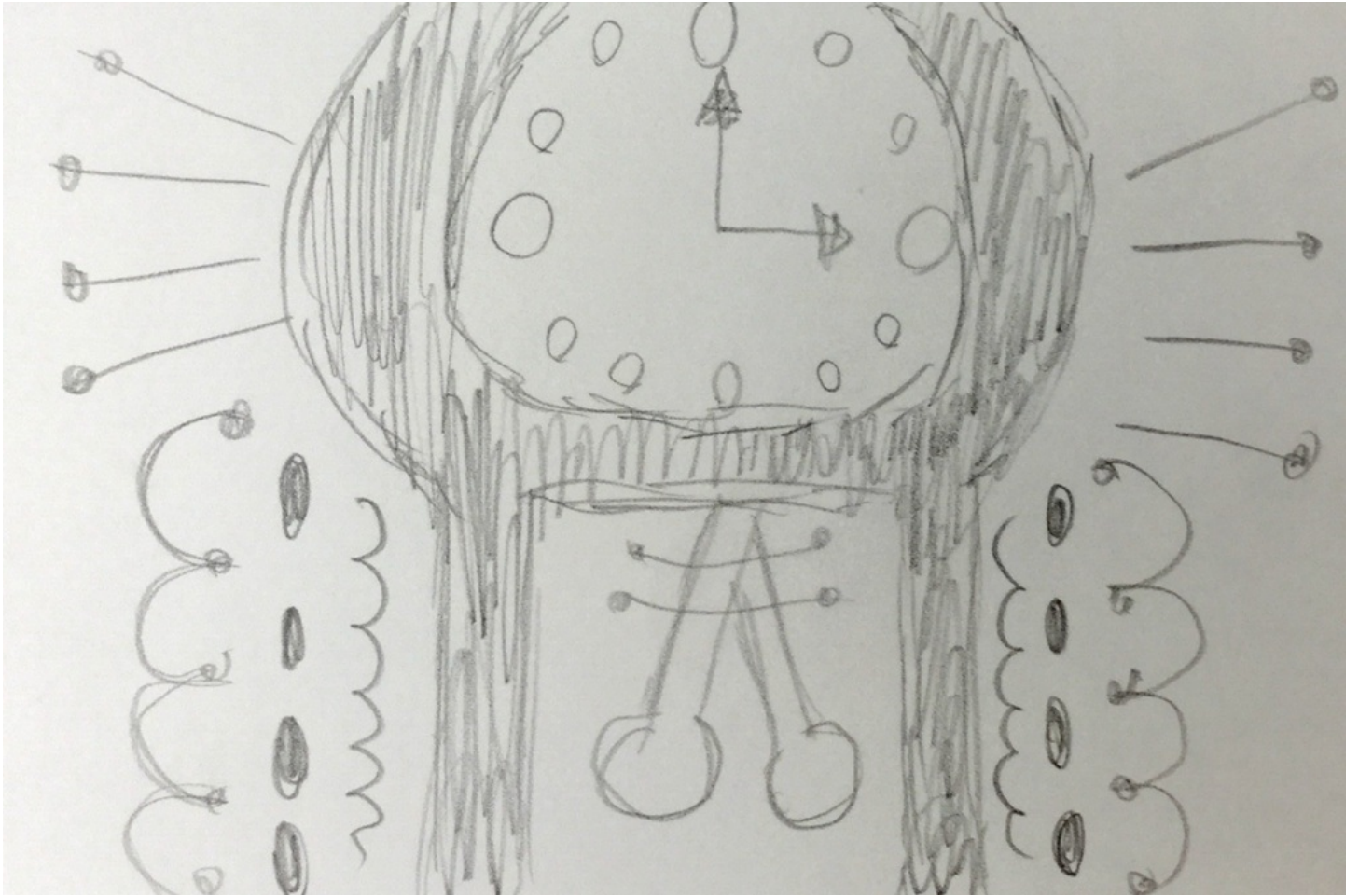
ミエイモ





ねむれないぼくは夜中の3時ごろにげんかんに出て星空をながめました。
ぼんやりみているとまっくらなよぞらがびくともしないさまを
みせつけられてぼくは世界はかたまってしまったかのようにおもいました。

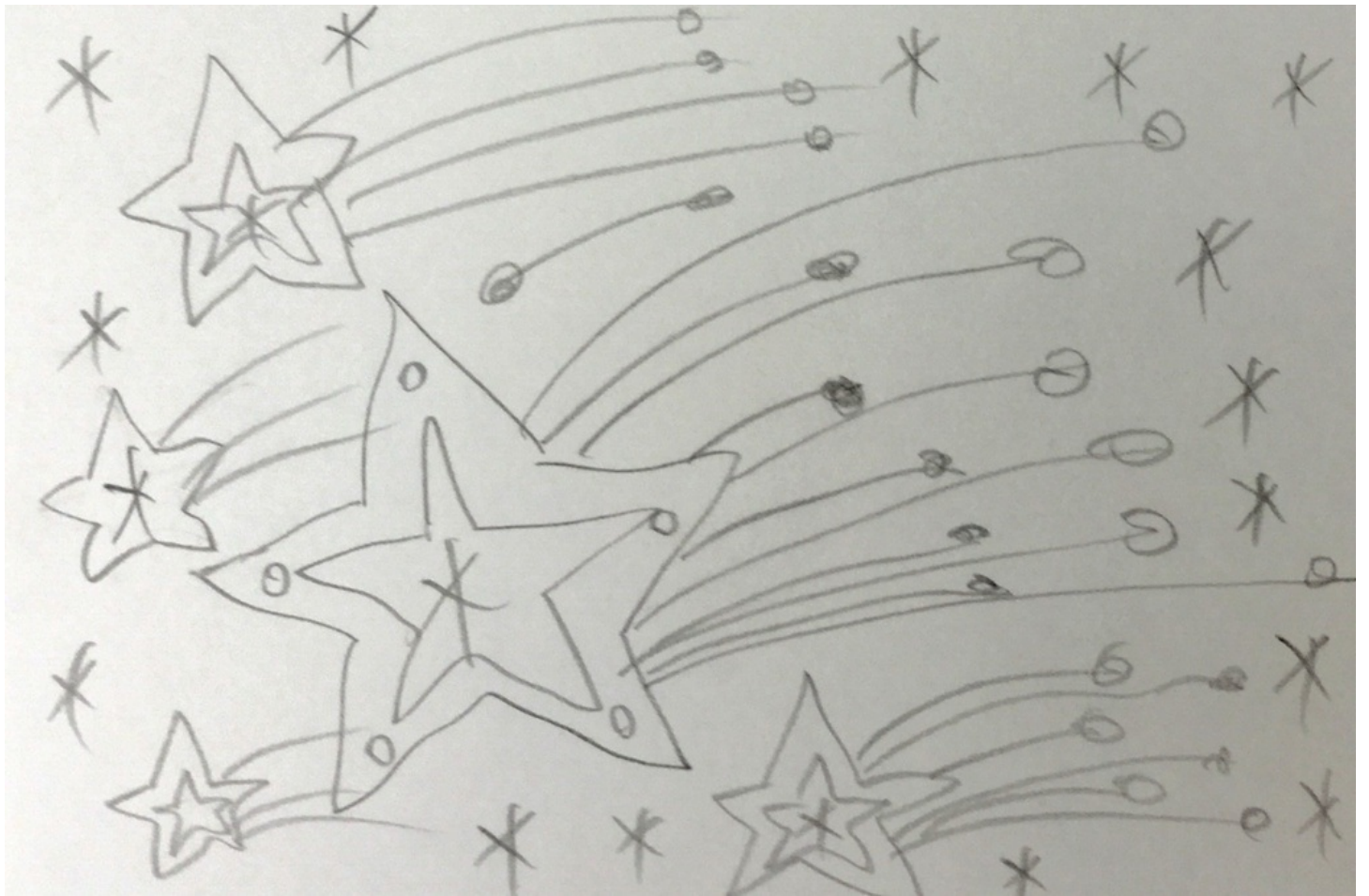
ほらぼくのからだもカチンコチンにかたまって、、、



ボンボン!!

そのとき急に柱時計がなり、ふりこがかちこちとせわしくゆれるのをみました。

世界はまだこんなにも力強くうごいていたのです。



また夜空を注意深く見るとたくさんの流れ星が降りそそいでいました。
今のぼくは空の流れ星と地上のふりこ2つの動きに挟まれているのです。
そんなぼくのからだのなかには心臓も力強く鼓動しているのです。
ぼくは両腕でぎゅっとからだを抱きしめました。

ああもう眠る時間だ寝ることにしよう、、、

リトル・ストーリー2

<http://p.booklog.jp/book/108647>

著者：シェイモ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/pcjohtwejk/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/108647>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/108647>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ